報道関係各位

ブレンボ日本法人が新オフィスを開設

日本での存在感向上を目指し、国内外の大手企業がひしめく東京・港区に新オフィスを開設

2021年11月1日、ステッツァーノ(ベルガモ州、イタリア)- ブレーキシステムの開発・製造で世界をリードするブレンボは、東京に日本法人の新オフィスを開設することになりました。



現在の大田区上池台の拠点に加え、新たなオフィスがオープンすることで、ブレンボの日本での存在感はいっそう高まります。新オフィスの所在地は、東京のランドマークの一つ、東京タワーから徒歩圏にあるビジネス街。国内外の大手企業が数多く拠点としている港区内の地域です。

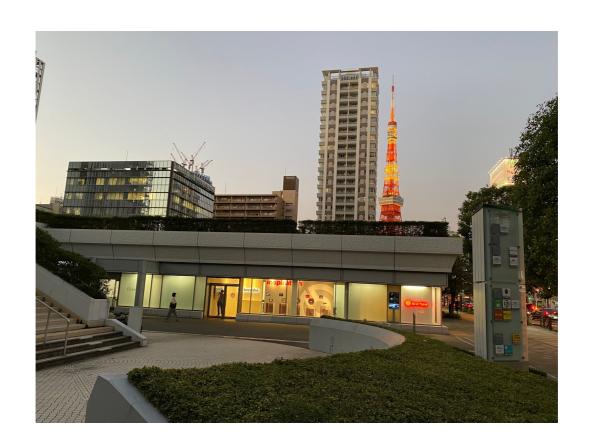
新オフィスには、ブレンボの戦略ビジョン、*Tuning Energy into Inspiration*を具体的に表現するデザインが採用され、ブレンボグループが手がけるOEMとレース専用品の最新アイテムが展示されます。

ブレンボのCEO、ダニエレ・スキラッチ氏は次のように述べています。「弊社のグローバル戦略において、日本は重要な役割を果たしています。自動車業界になくてはならない日本の四輪、二輪製造の各社に対して、弊社は常に信頼される技術を提供する存在でありたいと考えています。」



ブレンボ・ジャパンの代表取締役ファビオ・カサブランカ氏も満面の笑みで語ります。「新オフィスを東京に開設できたことを誇りに思います。日本は製品の品質を見る確かな目があり、常にイノベーションを求めることで知られる要求レベルの高い市場ですから、我々は安心して仕事をすすめることができます。新オフィスの開設によって、東京の鼓動をより間近で感じられますし、より大勢のファンの方々に、弊社ならではの技術力を知っていただく大きなチャンスになります。」

新オフィスが開設する今年は、ブレンボがイタリアで創業した1961年から数えて60周年を祝う重要な年にあたります。 半世紀超の長きにわたりブレンボはイノベーションに絶えず取り組み、ブレーキの世界を変革し続けてきました。10月2 5日(月)には、新たなソリューションとして、ブレンボが世界に誇るブレーキパーツと人工知能(AI)の最先端ソフトウェアとを統合させた先駆的なインテリジェントブレーキシステム、SENSIFYTMを発表しています。



ブレンボ日本法人

ブレンボ・ジャパンは31年前に日本人共同経営者とのジョイントベンチャーとして創立し、2004年にブレンボの完全子会社となりました。自動車用OEM、アップグレード市場、レース界を対象に、ブレーキシステムの販売を専門に行っています。日本国内ではトヨタ、日産、ホンダ、マツダ、ヤマハ、カワサキ、SUBARU、三菱ふそうを主な取引先としています。

ブレンボについて

ブレンボは、自動車両用ブレーキ技術の開発で世界的な定評を誇るトップメーカーです。世界各国の乗用車、業務用車両、バイクの大手一流メーカーに高性能のブレーキシステムを供給するほか、クラッチをはじめとするサーキット仕様のパーツも手がけています。レース界でも実績は業界トップで、世界タイトルの獲得は500回を超えています。現在、世界3大陸15ヵ国に計26ヵ所の製造拠点・事業所を展開し、総従業員数は1万1千人以上、そのうちの約10%がエンジニア・製品スペシャリストとして研究開発に携わっています。2020年の総売上高は22億860万ユーロです(2020年12月31日)。ブレンボは、ブレンボ(Brembo)、ブレコ(Breco)、AP、バイブレ(Bybre)、マルケジーニ(Marchesini)、SBS(SBS Friction)の各ブランドを所有し、APレーシング(AP Racing)ブランドでの事業も展開しています。

お問い合わせ先:Roberto Cattaneo – Chief Communication Officer Brembo SpA Tel. +39 035 6052347 @: roberto_cattaneo@brembo.it

Daniele Zibetti – Corporate Media Relations Brembo SpA Tel. +39 035 6053138 @: daniele_zibetti@brembo.it

株式会社ブレンボ・ジャパンのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/83573

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】 株式会社ブレンボ・ジャパン 担当:宮崎 絵里

電話:03-3726-7136 メールアドレス:e.miyazaki@brembo.jp